

Ⅲ-1 思春期の心 ～青春時代へタイムスリップ～

思春期は、保護者にくっついたり離れたりしながら成長していく時代です。保護者や先生に反抗したり、何となくイライラしたり、無気力になったりするようになることは思春期では当然の変化なのです。保護者の方も、腹が立ったり、どんなことが起こるのか不安になったりと、子ども以上に緊張したりして。

でも大人になった人はみんな経験しているはず。それなのに、なぜわが子の思春期に動揺するのでしょうか。

青春時代にタイムスリップして、思春期真っ只中の子どもとの関わり方について考えてみましょう。

ワーク1 『私の思春期』

●自分がわが子と同じ年齢だった頃を思い出して書きましょう。



①好きな教科、嫌いな教科	②思い出に残っていること（学校行事等）
③夢中になっていたこと	④好きだった芸能人

●今のわが子を見て、あなたの思春期の頃と同じだなあと思うことがありますか？
自分はどのように保護者（自分の親等）と関わっていたか、どのように保護者のことを思っていたかをふりかえり、書きましょう。

ワーク2 『保護者からみた子どもの変化』

●思春期を迎える前と比べて、子どもの変化で気付いたことを書きましょう。

	こんなところが変わったと感じた
親や家族との関係 (会話などから気付いたこと)	(例) 会話がはずまなくなった。面倒くさがる。
学校生活や私生活に関して	(例) イライラしていることが多い。人前に出て活躍することで、自信をもったようだ。
友達との関係	(例) メールで連絡をとっていることが多い。交友関係が広がった。
その他 (自立したことなど)	(例) 自分のことは自分でできるようになった。部活動に熱中し、意欲的になった。

ワーク3 『思春期を迎えた子どもへの接し方』

●変化した子どもにどのように接していけばよいと思いますか？

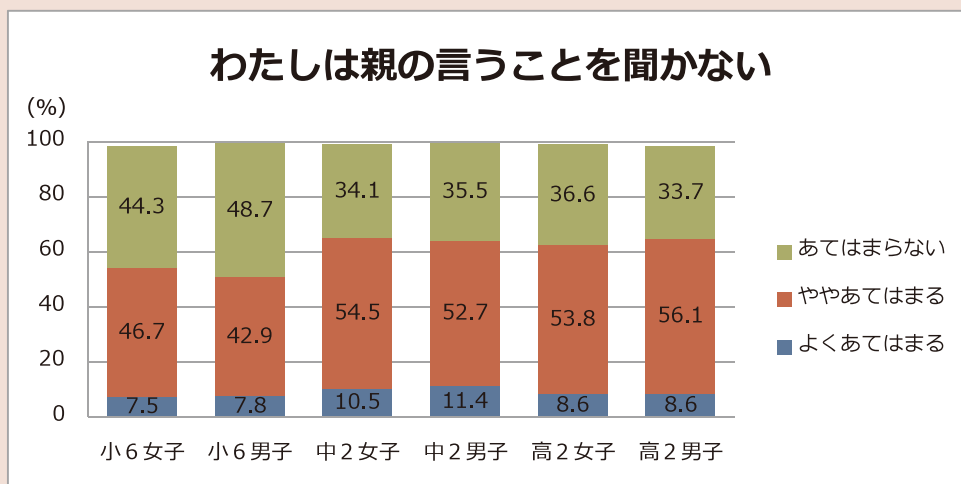
ワーク2をもとに、書きましょう。

ふりかえり

●あなたはどれくらい子どもの気持ちに近づけましたか、書きましょう。

●わかったこと、考えが変わったことを書きましょう。

資料1



文部科学省：「児童生徒の心の健康と生活習慣に関する調査」（平成14年）

資料2 家庭教育手帳「楽しい子育て」（高知県地域家庭教育推進協議会）

→高知県教育委員会事務局生涯学習課からダウンロードできます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310401/files/2014053000311/kateikyouiikutetyou.pdf>

ねらい	自分の思春期や子育てを振り返り、保護者同士で思春期の子どもについて話し合うことにより、子どもとのより良い関係づくりについて考える。		
実施のポイント (評価など)	<ul style="list-style-type: none"> ○思春期の子どもに対する理解を深めることができる。 ○グループ協議を通して、自分の子育てを客観的に振り返ることができる。 		
事前準備	<ul style="list-style-type: none"> ○ワークシート（できればワークごとに1枚ずつ配布できるようにしておくとうい。） ○参考資料（まとめの部分で配布する。） ○名札 ○筆記用具 		
時 間	学習活動	学習活動のねらいとポイント	準備物
導 入 15分	<ul style="list-style-type: none"> ワークの趣旨説明 ○アイスブレイク ・自己紹介 ・グループづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムのリード文をもとに、趣旨を確認する。 ・参加者の緊張をほぐし、自由に意見が出やすい雰囲気づくりを行う。 (自己紹介も含む。) ・5～6人のグループをつくる。 	名札
展 開 15分	<ul style="list-style-type: none"> ワーク1 ・各項目に記入後、自分の思春期の頃と同じだと思うことや親との関わりについて記入する。 ・グループで話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎自分は、どのように親と関わってきたか、どのように親のことを思っていたかを振り返ることをねらいとする。 	(ワーク1のシート)
20分	<ul style="list-style-type: none"> ワーク2 ・わが子の変化について、記入する。 ・子どもの変化について、話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎思春期の子どもの変化についてグループで話し合うことで、子どもに対する理解を深めることをねらいとする。 ・4つの項目について、具体的に記入する。 ・マイナス面ばかりでなく、プラス面も書くことを説明する。 ・この場で話し合ったことは、他言しないことを約束する。 	(ワーク2のシート)
30分	<ul style="list-style-type: none"> ワーク3 ・ワーク2をもとに、変化した子どもにどのように接すればよいか記入し、グループで話し合う。 ・グループで話し合ったことを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎思春期の子どもとのより良い関係づくりについて考えることをねらいとする。 ・ワーク2で話し合ったことをもとに記入する。 ・考えが違っても、受容的・共感的な姿勢を持ち、互いの意見を尊重するように約束する。 ・ワーク2の子どもの変化も踏まえて、話し合ったことを発表し、接し方について全体で共有する。 	(ワーク3のシート)
まとめ 10分	<ul style="list-style-type: none"> ふりかえり ・ワークシートに記入する。 ・発表し合い、共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1、資料2について説明する。 ・全体で出された考えをまとめ、話し合ったことを、自分の子育てにぜひ生かしてほしいことを伝える。 	



Ⅲ-2

子どもの「ケータイ・スマホ」

どう考える？

ワーク1

●子どもの「ケータイ・スマホ」利用をめぐるトラブルには、どんなものがあるのか、話し合みましょう。また、次の資料からも見つけてみましょう。

資料

新聞記事「非出会い系サイトでも児童・生徒の犯罪被害急増」(産経新聞 2009年12月25日付)

今ではなくてはならない存在となった携帯電話。犯罪に巻き込まれるケースも多く、注意が必要だ。14日、東京・渋谷(本文とは関係ありません)



「女の子の友達かと思ったら、小学生女児の裸の画像などをネットに掲載したとして横浜市内の専門学校少年(19)が今年2月、児童ポルノ禁止法違反容疑で山梨県警に逮捕された。県警によると、県内に住む女児の画像二十数枚を掲載し、不特定多数が見られるようにしたとされる。」

少年はゲームサイトを通じて女児と知り合い、携帯電話のメールアドレスを交換。顔写真も送らせ、「言っことを聞かない」と出会い系サイトに画像を載せるぞ」と脅し、裸の画像を送らせていたという。

このほか、別の事件では少女が「女の子の友達かと思ったら」と喜んで載せてもらったと、現になりすましていた。少女は

「知らない人とはついていかない」と幼少のころから親と約束していたが、メールで懐み相談に乗ってもらった親近感から意気投合した。しかし、性被害に遭った。

「この数年、こうした一般サイトを悪用した犯罪が急増している。警察庁などの統計によると、出会い系サイトがきっかけの被害児童(18歳未満)数を上回っている。」

フィルタすり抜け 犯罪の内訳はゲームサイトが最多。プロフ、ブログ(日記風

「女の子の友達かと思ったら」と喜んで載せてもらったと、現になりすましていた。少女は

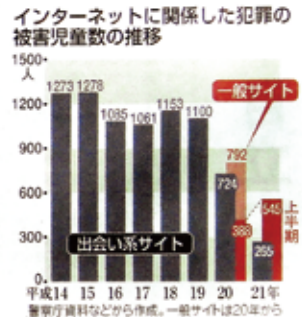
「知らない人とはついていかない」と幼少のころから親と約束していたが、メールで懐み相談に乗ってもらった親近感から意気投合した。しかし、性被害に遭った。

「この数年、こうした一般サイトを悪用した犯罪が急増している。警察庁などの統計によると、出会い系サイトがきっかけの被害児童(18歳未満)数を上回っている。」

非出会い系サイトでも児童・生徒の犯罪被害急増

親子で警戒心持たせ 子供に使用ルールを

ゲームやブログ(自己紹介サイト)などインターネットの一般サイト、いわゆる非出会い系サイトで児童や生徒が巻き込まれる犯罪が急増している。ゲームを楽しんでいると親が安心していたら子供は見知らぬ相手と対面後におしゃべりし、誘い出されて被害に遭ったケースも。親子で携帯電話を持つルールを見直してみたい。(牛田久美、写真も)



警察庁によると、インターネットの一般サイトに関する犯罪の被害児童(18歳未満)数は統計を取り始めた平成20年以降、出会い系サイトの被害児童数を上回っている。統計では、一般サイトでの被害児童数は545人で出会い系(265人)の2倍。殺人事件は20年、21年上半期とも出会い系は一般サイトがそれぞれ2人、1人だった。

- 1 時間を決める(1日計1時間まで)
- 2 料金の支払い限度を決める
- 3 携帯電話を親に見せられる状態にある(監視しなくてもいいが、親が「見せて」と言ったらとき通話記録やメールの内容を見せるよう話しておく)
- 4 学校のルールに従う
- 5 誰の心も傷つけない書き方を心がけ、相手や自分の命を守る困ったらずく大人に相談する
- 6 約束を守れなかったら親が預かる
- 7 (田中博之著「ケータイ社会と子どもの未来」より)

※最近の記事に替えるなど、より身近なこととして考えられるよう工夫しましょう。

ワーク2

- 「ケータイ・スマホ」のトラブルや依存を防ぐため、家庭でできることを話し合みましょう。

ワーク3

- 「ケータイ・スマホ」利用のわが家のルールをつくってみましょう。

- ・
- ・
- ・

ふりかえり

- 話し合いで学んだことを書いてみましょう。



親子で、もう決めましたか？ ケータイ・スマートフォンのルール。

ケータイ・スマートフォンを正しく使う。それが、子どもの安心・安全につながります。

緊急時の連絡などのために、ケータイ・スマートフォンを持つ子どもは増えています。

ケータイ・スマートフォンが安心・安全を守るものになるか、また危険なものや、人を傷つけたり、迷惑を与えるものになるかは、その使い方次第。まずは正しく使うルールを決めることが大切です。毎日の安心・安全のために、親子でもう一度話し合ってみましょう。

ルールの一例

- 危険なサイトやアプリにアクセスしないように、フィルタリングを利用する
- ケータイ・スマートフォンを使ってもよい時間や場所を守る
- SNS やコミュニケーションアプリで、相手を傷つけることはしない
- 迷惑メールや知らない人からのメールは無視する
- 家族で定期的にケータイ・スマートフォンについて話しましょう

一度決めたルールは定期的に見直しましょう！



子どもたちを守るために、実施しています。「フィルタリングサービス」

docomo
「アクセス制限サービス」

au
「安心アクセスサービス」
「安心アクセス for Android™/iOS」

SoftBank
「ウェブ安心サービス」
「スマホ安心サービス」

Y!mobile
「ウェブ安心サービス」
「スマホ安心サービス」

「子供用ケータイ(機能制限ケータイ)もご用意しております」

docomo
キッズケータイ
ジュニアスマ

au
mamorino(マモリーノ)

SoftBank
みまもりケータイ

現在、「青少年インターネット環境整備法」により、18歳未満の青少年が購入する携帯電話・PHS・スマートフォンには、予め、親権者の方から不要のお申し出がなければ、有害サイトの閲覧を制限するフィルタリングサービスを設定させていただきます。未設定の携帯電話・PHS・スマートフォンにも、簡単な申し込みで設定が可能です。詳しくは、各社のショップ、お客さまセンター、ホームページにてご確認ください。
一般社団法人 電気通信事業者協会：NTTドコモ au ソフトバンクモバイル ワイモバイル <http://www.tca.or.jp/>
【協力】内閣府 総務省 文部科学省 安心ネットづくり促進協議会「1億人のネット宣言 もっとグッドネット」





 有害サイトから子供を守る！

「フィルタリングサービス」未設定の ケータイ・スマートフォンをお持ちの方へ。

月額使用料
全社無料

▶▶ご自分で簡単に設定いただけます。詳しくは下記の方法でご確認ください。

※一部、有料のオプションサービスがあります。

		<p>■サービス名称</p> <h2>「アクセス制限サービス」</h2>	<p>■対応機種</p> <p>iモードケータイ・ iPhone・iPad・ ドコモスマートフォン・タブレット</p>
<p>Web制限/キッズiモードフィルタ/iモードフィルタ</p> <p>iメニュー → お客様サポート → お申込・お手続き → ドコモオンライン手続き → ネットワーク暗証番号でログイン → あんしん・安全</p>	<p>spモードフィルタ</p> <p>dメニュー → お客様サポート → ドコモオンライン手続きの一覧を見る → ネットワーク暗証番号でログイン</p> <p>あんしんモード/ファミリーブラウザ for docomo</p> <p>dメニュー → サービス一覧(一覧を見る)</p> <p>機能制限 設定アプリ → 一般</p> <p><small>※あんしんモードはAndroid™。機能制限はiPhone/iPadに対応</small></p>	<p>ドコモ iフォームセンター へのお電話</p> <p>【ドコモの携帯電話から】 局番なし 151 (無料)</p> <p>【一般電話から】 0120-800-000 (無料) (受付時間9:00~20:00年中無休)</p>	
<p>パソコンから</p> <p>「My docomo」 http://www.mydocomo.com/</p>	<p>ドコモショップへのご来店</p>		
		<p>■サービス名称</p> <h2>「安心アクセスサービス」 「安心アクセス for Android™/iOS」</h2>	<p>■対応機種</p> <p>auケータイ全機種 iPhone・iPad auスマートフォン全機種</p>
<p>安心アクセスサービス</p> <p>au oneトップ → auお客さまサポート → 申し込む/変更する → オプションサービス → 安心アクセスサービスを追加</p>	<p>安心アクセス for Android™</p> <p>Android™から</p> <ol style="list-style-type: none"> ① アプリのダウンロード → auお客さまサポートアプリ → サポート&サービス 「安心アクセス for Android™」 ② アプリのインストール ③ サービス利用開始設定 ④ 管理者登録 	<p>安心アクセス for iOS</p> <p>iOSから</p> <ol style="list-style-type: none"> ① アプリのインストール → App Storeで 「安心アクセス」を検索 → 「無料」をタップ → 「Appをインストール」をタップ ② サービス利用開始設定 ③ iPhoneの機能制限 	<p>KDDI お客さまセンター へのお電話</p> <p>【auの携帯電話から】 局番なし 157 (無料)</p> <p>【一般電話から】 0077-7-111 (無料) (年中無休 ※オペレーター対応は 9:00~20:00)</p>
<p>パソコンから</p> <p>「auお客さまサポート」 https://cs.kddi.com/</p>	<p>auショップへのご来店</p>		
		<p>■サービス名称</p> <h2>「ウェブ安心サービス」 「スマホ安心サービス」</h2>	<p>■対応機種</p> <p>SoftBank 3G全機種 iPhone・iPad・SoftBankスマートフォン ※Android™4.0以降をお使いの方は 「スマホ安心サービス」をご利用下さい。</p>
<p>メニューリスト</p> <p>→ My SoftBank → 設定・申込 → 契約者情報の変更 → 変更手続き → オプションサービスの変更</p>	<p>MySoftBank</p> <p>→ オプションサービスの変更</p> <p>SoftBankスマートフォン iPhone/iPadから</p> <p>iPhone「Yahoo!あんしんねっとfor SoftBank」 iPad「Yahoo!あんしんねっとHD」</p>	<p>ソフトバンク お客さまセンター へのお電話</p> <p>【ソフトバンクの携帯電話から】 局番なし 157 (無料)</p> <p>【一般電話から】 0800-919-0157 (無料) (受付時間 9:00~20:00 年中無休)</p>	
<p>パソコンから</p> <p>「My SoftBank」 http://www.softbank.jp/</p>	<p>ソフトバンクショップへのご来店 ※「スマホ安心サービス」はソフトバンクショップのみで受付</p>		
		<p>■サービス名称</p> <h2>フィルタリングサービス 「ウェブ安心サービス」「スマホ安心サービス」 「Webアクセス制限」「有害サイトアクセス制限サービス」</h2>	<p>■対応機種</p> <p>スマートフォン・ 携帯電話 (PHS含む) ※詳しくは、ホームページ・総合カタログをご覧ください。</p>
<p>ワイモバイルショップへのご来店</p> <p>ワイモバイルショップおよび取扱店にてお申し込みいただけます。 ワイモバイルの取扱店からのお申し込みは、新規ご契約および機種変更と同時に お申し込みの場合のみ受付となります。</p>	<p>ワイモバイル サービスセンター へのお電話</p> <p>【ワイモバイルの携帯電話から】 局番なし 151 (有料)</p> <p>【一般電話から】 0570-039-151 (有料) (オペレーター対応時間 9:00~20:00 年中無休)</p>		

<「iPhone・iPad・App Store」™ and ©2014 Apple Inc. All rights reserved. iPad・iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社とのライセンスにもとづき使用されています。App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
<Android™>「Android™」はGoogle Inc.の商標または登録商標です。

一般社団法人電気通信事業者協会(TCA)と携帯電話各社は、店頭におけるフィルタリングサービスに関する説明の徹底に努めています。

ねらい	子どもの「ケータイ・スマホ」社会で何が起きているのかを知る。 「ケータイ・スマホ」を子どもにもたせるときは、親が何をすべきかを考える。		
実施のポイント (評価など)	○資料を通じて子どもの「ケータイ・スマホ」事情を知り、その対応策を話し合うことができる。 ○子どもが「ケータイ・スマホ」を所持する場合に親としてすべきことを考えることができる。		
事前準備	○資料（資料1：新聞記事 資料2：フィルタリングサービス） ○ファシリテーター用資料を準備する ○数人のグループで話し合えるよう、グループづくり、会場設定をしておく ○筆記用具		
時間	学習活動	学習活動のねらいとポイント	準備物
導入 10分	ワークの趣旨説明 ○アイスブレイク ・グループ分け ・自己紹介	・学習のねらいや約束事項を確認する。 ・ゲームを通して、場を和らげるとともに、1グループ6名以内のグループをつくる。 ・自己紹介では、「子育てをしていて最近おもしろかったこと」について話をすることにし、たがいに親近感がもてるようにする。	
展開 15分	ワーク1 ・グループで話し合う。 ・新聞記事を読む。 (進行者が読む、または黙読) ・記事から利用実態をピックアップする。 ・危険な現状を知る。	◎子どもの「ケータイ・スマホ」利用をめぐる危険な現状・実態について知り、対応の必要性に気付くことをねらいとする。 ・実際に起きている犯罪・被害はどのようなものか話し合う。さらに、新聞記事をもとに話し合う。 (例) * 出会い系サイト以外のサイトで子どもが犯罪に巻き込まれるケースが急増 * ゲームサイトやプロフ、ブログ、SNSでの危険 * ケータイによって世界が広がれば、リスクも増加	資料1(新聞記事)
	ワーク2 ・ケータイ・スマホの必要性について話し合う。 ・ケータイ・スマホを持たせる場合のルールを考え、話し合う。 ・資料からルールに沿った機能設定を知る。	◎トラブルや依存を防ぐために、親としてすべきことを考えることをねらいとする。 ・家庭でできること、しなければならないことについて話し合う。 (例) * 「ケータイ・スマホ」の必要性を子どもと話し合いながら考える。 (家庭環境、子どもの発達段階等) * 持たせるなら、家庭でのルールを子どもと話し合いながらつくる。 (「ケータイ・スマホ」の使用時間・場所、料金の上限、書き込み、インターネットやメールの利用、学校のルール・公共の場でのマナーやルール等を考える。) * 発達段階に応じたフィルタリング・アクセス制限を行う。 →ルールに沿って「ケータイ・スマホ」機能設定を行う。 技術的な知識、手段(フィルタリング・アクセス制限)等を資料から知る。	資料2(P.73~P.74) (各社サービス等)
20分	ワーク3 ・我が家のルールづくりをする。	◎家庭で実際にできることを出し合うことをねらいとする。 ・話し合ったことをもとに、我が家での場合を考えて3つ程度ルールづくりを行う。 ・グループで出たルールを発表し、参加者で共有する。	
まとめ 10分	ふりかえり ・感想を記入する。 ・発表し合い、共有する。	・親子で話し合う、一緒にルールづくりをする等で大切な家庭教育における基本的な事項についてみんなで確認する。 * 子どもとの日々のコミュニケーションが大切であること * 挨拶をする、声をかける、気にかける、見守る等 * 子どもにコミュニケーション能力、マナーを身につけさせることの重要性を認識すること * 被害者や加害者をつくらないための家庭教育の重要性 ・時間に余裕があればトラブルに巻き込まれた場合の対応・相談窓口を紹介する。	

Ⅲ-3 異性との付き合い、男女の付き合い

【エピソード】 ◎思春期相談コーナー◎

<相談者Aくん>

ぼくは、好きな女子がいます。その人のことを考えると胸がドキドキして、何も手につかなくなってしまいます。いつの間にかその人のことを思ってしまうのです。

ところが、最近その人がどうもぼくを嫌っているみたいなのです。ぼくは、とても不安で、最近は夜も眠れません。どうすることもできない淋しさに襲われてきます。何をやっても手につかなくなります。今とても苦しいです。

<相談者Bさん>

私の子どもは、中学校2年生ですが、アダルトビデオや成人雑誌を隠しているみたいです。また、時々、インターネットで成人用のウェブページを見ているみたいです。

この前まで素直に何でも話してくれたのに最近は、ほとんど会話もなくなりました。このまま問題行動に走らないかとても心配です。父親は単身赴任で半年に一度しか帰ってきません。とても心配です。

<相談者Cさん>

娘は、高校1年生で同じ学校の同級生の男子を好きになり交際するようになりました。交際してから最初のころは休日に映画を見たり、帯屋町に行ったりしてデートをしていましたが、最近では、互いの家を行き来して、二人で夜遅くまで過ごすことが多くなってきました。娘と話をしていると、先日どうもその相手から性交を求められたようです。

ワーク1

- エピソードを読んで感じたことを、自分の経験（思春期の頃、現在のお子さんのこと）も含めて話し合ってみましょう。

ワーク2

● Aくん、Bさん、Cさんにどのようなアドバイスをしますか？

	あなたからのアドバイス	グループからのアドバイス
Aくん		
Bさん		
Cさん		

ふりかえり

●あなたが自分のお子さんに対して伝えたいことはどんなことですか？

また、それを伝えるためにはどのようなことを心がけたらよいでしょうか？

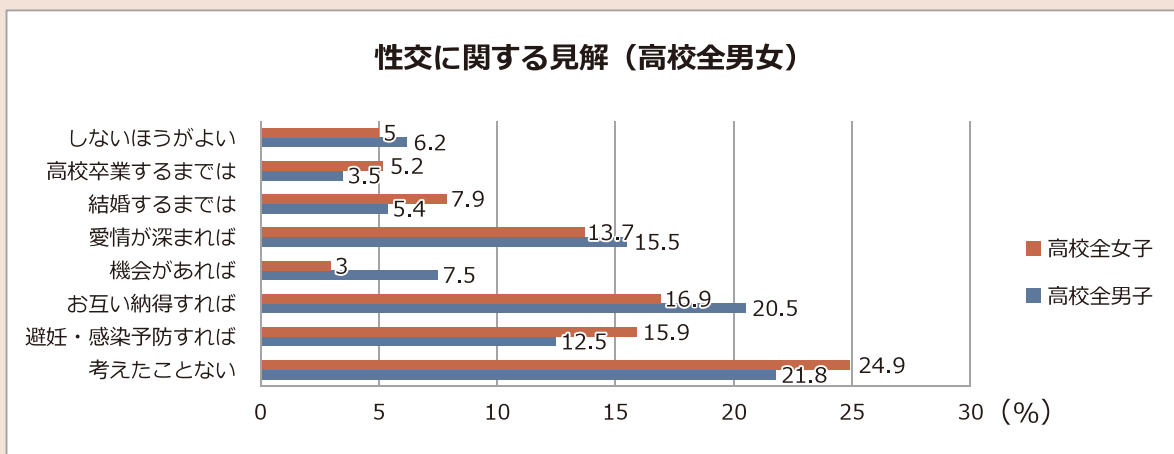
ワーク1、ワーク2を振り返りながら考えてみましょう。

★あなたが伝えたいこと

★伝えるために心がけたいこと

資料

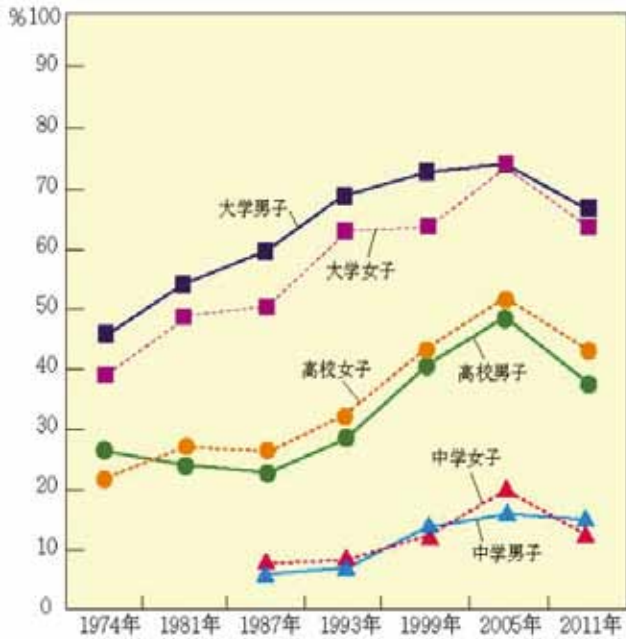
あなた自身が性交することについてどう思いますか？



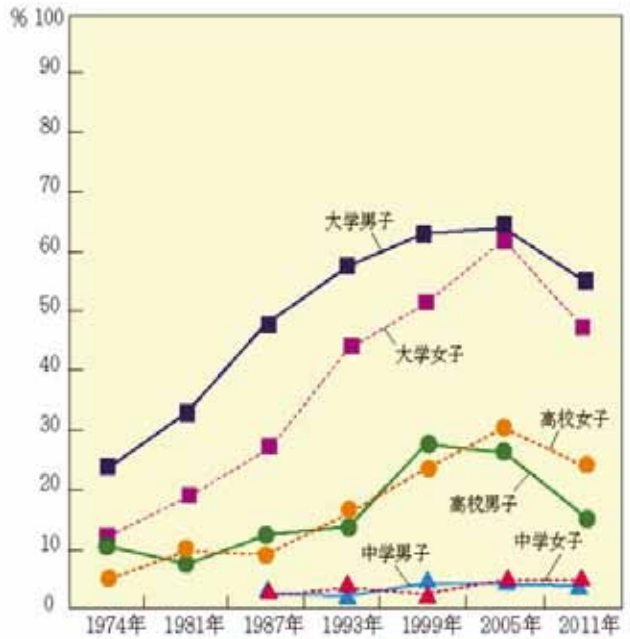
2008年「東京都の児童・生徒の性意識・性行動に関する実態調査」結果の概要より抜粋

Ⅲ-3 資料

校種別キス経験率

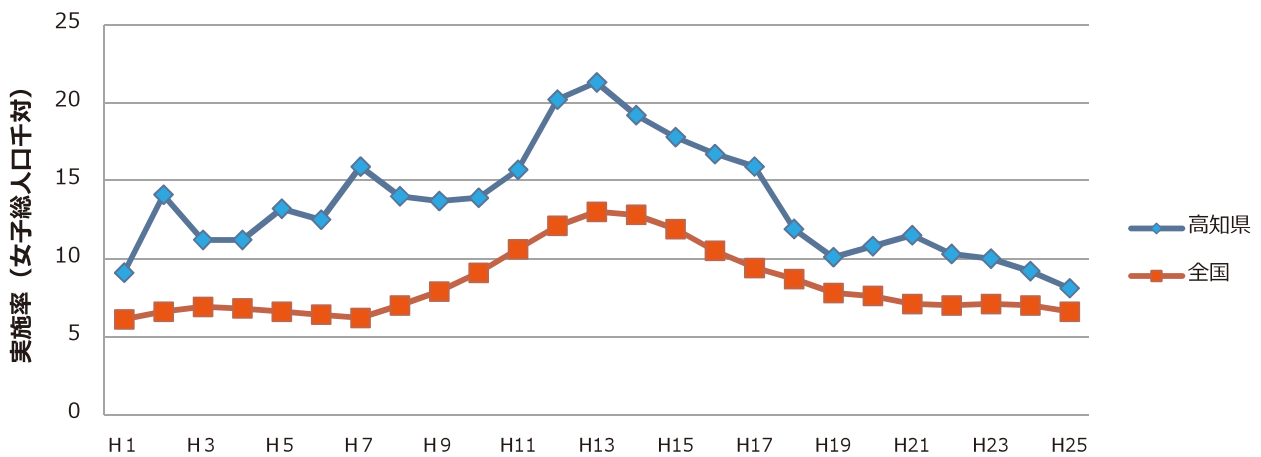


校種別性交経験率



出典：一般財団法人日本児童教育振興財団内日本性教育協会 第7回青少年の性行動全国調査報告より

人工妊娠中絶（10代）



Ⅲ-3

異性との付き合い、男女の付き合い

対象：思春期の子どもをもつ保護者
時間：60分程度

ねらい	思春期は発達段階で異性や性への関心が高まる時期である。子どもの性や男女の付き合い方について、家庭でどう関わるのかについて考える。		
実施のポイント (評価など)	直面する性の問題に対し、適切な意思決定や行動選択ができる子どもを育てるために何が大切なのか、何をすべきかを考えることができる。		
事前準備	○実施部屋の環境づくり ○あらかじめ4～5人のグループに分かれておく ○筆記用具 ○資料 ○名札		
時 間	学習活動	学習活動のねらいとポイント	準備物
導 入 5分	ワークの趣旨説明 ○アイスブレイク	・自由に意見が出しやすい雰囲気づくりを行う。 (自己紹介も含む)	名札
展 開 15分	ワーク1 ・エピソードを読む。 ・グループで話し合う。 ・ワークシートに記入する。	◎思春期は発達段階で異性や性への関心が高まる時期であることを共有することをねらいとする。 ・エピソードだけでなく、自分の経験や日ごろ感じていることなどについても自由に意見を出せるようにする。 ・出された意見は尊重し、批判しないこと、他言しないことを確認する。	
30分	ワーク2 ・個人でアドバイスを記入して発表する。 ・グループからのアドバイスを話し合い発表する。	◎アドバイスを考えることで、子どもの性や男女の付き合い方について、家庭での関わりの重要性に気付くことをねらいとする。 ・子どもの異性との付き合い方について、現在取り組んでいることやルールがある場合は紹介する。	
	資料 ・資料の説明を聞く。	・資料を説明し、現在の中高生の性交に関する見解について知らせ、親としての関わりが必要であることを伝える。	資料
まとめ 10分	ふりかえり ・わが子へ伝えたいこと、そのために心がけたいことを記入する。 ・発表し合い、共有する。	・本日のワークが各家庭で子どもと異性との付き合い方について語り合うきっかけになることを伝える。 ・資料について説明し、青少年の性の現状について伝える。	資料(P.75)